

基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書

社会福祉法人名 社会福祉法人 釧路若草会

(自)平成29年 4月 1日 (至)平成30年 3月31日

拠点区分 釧路はるとり保育園

(単位:円)

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価償却額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額(E=A+B-C-D)		減価償却累計額(F)		期末取得原価(G=E+F)		摘要
		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額	
基本財産（有形固定資産）															
建物	6,919,000	6,919,000	0	0	1,132,200	1,132,200	0	0	5,786,800	5,786,800	6,793,200	6,793,200	12,580,000	12,580,000	
基本財産合計	6,919,000	6,919,000	0	0	1,132,200	1,132,200	0	0	5,786,800	5,786,800	6,793,200	6,793,200	12,580,000	12,580,000	
その他の固定資産（有形固定資産）															
建物	13,134,029	5,781,256	0	0	789,369	374,999	0	0	12,344,660	5,406,257	4,899,493	2,093,743	17,244,153	7,500,000	
建物附属設備	1,758,325	0	1,570,968	0	214,499	0	36,184	0	3,078,610	0	253,838	0	3,332,448	0	
構築物	1,720,140	0	6,070,760	1,350,000	736,852	123,750	0	0	7,054,048	1,226,250	2,242,447	123,750	9,296,495	1,350,000	
器具及び備品	818,308	236,788	0	0	206,308	48,160	0	0	612,000	188,628	1,983,320	52,172	2,595,320	240,800	
その他の固定資産（有形固定資産）計	17,430,802	6,018,044	7,641,728	1,350,000	1,947,028	546,909	36,184	0	23,089,318	6,821,135	9,379,098	2,269,665	32,468,416	9,090,800	
その他の固定資産（無形固定資産）															
ソフトウェア	803,594	746,547	0	0	163,442	151,839	0	0	640,152	594,708	177,062	164,492	817,214	759,200	
その他の固定資産（無形固定資産）計	803,594	746,547	0	0	163,442	151,839	0	0	640,152	594,708	177,062	164,492	817,214	759,200	
その他の固定資産計	18,234,396	6,764,591	7,641,728	1,350,000	2,110,470	698,748	36,184	0	23,729,470	7,415,843	9,556,160	2,434,157	33,285,630	9,850,000	
基本財産及びその他の固定資産計	25,153,396	13,683,591	7,641,728	1,350,000	3,242,670	1,830,948	36,184	0	29,516,270	13,202,643	16,349,360	9,227,357	45,865,630	22,430,000	
将来入金予定の償還補助金の額		0		0		0		0		0					
差 引	25,153,396	13,683,591	7,641,728	1,350,000	3,242,670	1,830,948	36,184	0	29,516,270	13,202,643					

(注) 1. 「うち国庫補助金等の額」については、設備資金元金償還補助金がある場合には、償還補助総額を記載した上で、国庫補助金取崩計算を行うものとする。
ただし、「将来入金予定の償還補助金の額」欄では、「期首帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合に「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「差引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が貸借対照表上の国庫補助金等特別積立金残高と一致することが確認できる。

2. 「当期増加額」には、減価償却控除前の増加額、「当期減少額」には当期減価償却額を控除した減少額を記載する。